

みなみじゅうじせい



【学校教育目標】笑顔いっぱい

～やる気・やさしさ・根気強さのある みなみっ子の育成を図る～
長崎市立南長崎小学校 校長 宇土 衛

体も心も大きくな～れ

9月第2週に、「身体測定」を行いました。この時期の子どもたちは、短い期間で驚くほど成長します。夏休み1か月会わなかっただけで、見違えるほど背が伸びた子もいました。

また、身体測定後いくつかの学年は、養護教諭の松永先生から、アンガーマネジメント等の「心の成長」に関する話を聞き、自分の内面との向き合い方も考えることができました。

学力面、体調面はもちろん、心に関しても学校全体で子どもたちの成長を支えていきます。

紙面・teturu 配信では、保護者・地域の皆様に写真で子どもたちの様子を伝えています。

認知症サポーター養成講座

保護者の皆さんは、「認知症」と聞いてどのようなことを思いうかべるでしょうか。私が頭に浮かんだのは、「もの忘れが酷くなり、日常生活に支障をきたす」といったものです。今回、総合的な学習の時間の取組みの一つとして3年生が講座を受講しました。「3年生には難しいのでは？」と考えられる方もいらっしゃるかもしれません。実は私も以前はそうでした。しかしながら本講座では、その学年の子どもたちの発達段階に合わせた話や寸劇を通して、「認知症」に対する知識や問題場面に遭遇した際の対応の仕方を分かりやすく学ぶことができます。既に高齢化社会に突入している日本（長崎はその最先端だそうです）。そこに生活する子どもたちには、必須の学習内容だと感じました。

紙面・teturu 配信では、保護者・地域の皆様に写真で子どもたちの様子を伝えています。

自分の命は自分で守る

9月19日 第2回の避難訓練を行いました。今回は、長崎市消防局 南部消防署から消防士の方々に来校してもらい、子どもたちの避難を観ていただきました。どの子も大変真面目に参加しており、「安全を意識したい避難訓練だった」と講評をいただきました。また、その後は、学年ごとに消火訓練・煙からの避難訓練・消防車見学を行うことができました。

紙面・teturu 配信では、保護者・地域の皆様に写真で子どもたちの様子を伝えています。